

石川復興応援!

当館の売店では北陸のお土産やおつまみ等を取り寄せして専用コーナーを設置しております。また、夕食会場では石川県白山市の地酒である「天狗舞 純米大吟醸50」の販売を開始いたしました。



◀5階売店地酒コーナー
石川県の日本酒やウィスキーを販売中



5階売店お土産コーナー▶
石川県の有名なお土産が大人気



桜 桜 桜 開花宣言



「末広桜」と名づけられた正面玄関前の桜は、ぽかぽか天気で一気に開花し、傍にあるソメイヨシノと一緒に満開となりました！
「海に見える命の森」でも震災後に様々な方にご支援いただき植樹した桜が、すくすくと成長し綺麗な花を咲かせました♪



防火・防災訓練を行いました



3月に、深夜を想定した防火訓練と宮城県沖の地震を想定した防災訓練を行い従業員一同、改めて防災知識を学びました。災害に備えるべく、今後も訓練を実施し防災力の向上により一層努めて参ります。

当館の女将発案 「南三陸キラキラうに丼」 5/1より提供開始!



南三陸町を盛りあげたいという思いから当館の女将の発案で生まれました四季折々の南三陸キラキラ丼シリーズ。夏季限定の「南三陸キラキラうに丼」が5/1より提供開始となります。たっぷり盛られたウニと別添えの仙台味噌だれがベストマッチ♪夏季限定の南三陸キラキラ丼をぜひご堪能ください!

編集後記

暖かくなってきたので近所を散歩していたら猫ちゃんが2匹仲良くお昼寝をしていてとても癒されました
柏原

最近ビールが美味しく感じられるようになり、おっさん化したのかなと思いました。
真木

〒986-0766
宮城県本吉郡南三陸町栗崎99-17
南三陸ホテル観洋 情報誌編集部
TEL: 0226-46-2442 FAX: 0226-46-6200
E-mail: minamisanriku@kanyo.co.jp

【Twitter】リアルタイムで情報発信中! 「@kanyo11」
【facebook】「南三陸ホテル観洋」いいね! お願いします
ホームページでスタッフブログ「ときめきピチピチ便り」を毎日更新中!



令和6年度 株式会社阿部長商店入社式



新入社員代表謝辞

社長からの激励の言葉に耳を傾ける表情からは緊張が伝わってきます



4月1日、株式会社阿部長商店の入社式が行われました。今年度は14名のフレッシュな新入社員が入社しました。当日に、創業者の旧自宅である震災伝承施設「命のらせん階段」を視察し企業理念を学び現在はそれぞれの配属先で仕事に慣れようと日々頑張っています。南三陸ホテル観洋に入社したのは5名です!館内でお見かけの際はぜひお声がけくださいませ♪



東日本大震災から13年

2011年3月11日の未曾有の大震災から13年。亡くなられた方々に哀悼の意を表し、当日はご来館されたお客様と共に志津川湾に向かって黙祷いたしました。震災後、学生や企業、地元の方々と開拓を行ってきた「海に見える命の森」では今年もミャンマーからお越しいただいた皆様と山頂で黙祷を捧げました。現在も、防災減災体験プログラムを行い、伝承活動を続けています。震災を伝える場所として、また震災時の避難場所として活用できるよう日々ボランティアの方々や専属スタッフが整備を行っています。「海に見える命の森」は「みちのく潮風トレイルコース」に隣接しておりどなたでも自由にお立ち寄りいただけますのでお越しの際はぜひ、散策に訪れてみてはいかがでしょうか。



「第9回全国被災地語り部シンポジウムin東北 2024」

～3.11から何を学び、何を伝えていくか～

2024年2月25日・26日の2日間にわたり「第9回全国被災地語り部シンポジウムin東北2024」を開催いたしました。当日は200名を超える多くの方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。最初にエクスカージョンプログラム「震災を風化させないための語り部バス」では南三陸と気仙沼のコースにわかれ弊社の震災遺構である「高野会館」と「命のらせん階段」等をご賞頂きました。



第1部では実行委員長である(株)阿部長商店南三陸ホテル観洋代表取締役副社長阿部隆二郎の挨拶に始まり、その後は国土交通省東北地方整備局企画部長宮本健也様による来賓祝辞、令和6年能登半島地震の被災地石川県よりお越しいただきました歌手三輪一雄様、株式会社ぶなの森代表取締役高峰博保様による被災地からのメッセージを披露していただきました。そして古川高校1年の佐藤光莉様によるオープニングプレゼン「路～持続可能な発展へのみちを～」の後、基調講演では朝日新聞記者・ルポライターの三浦英之様をお迎えし、「震災直後の南三陸町で1年間暮らし」をテーマにお話頂きました。「パネルディスカッション」では「あの震災から私たちは何を学び、何を伝えるか」をテーマに話し合われました。



第2部では3つの分科会に分かれ、それぞれの議題について意見交換。
・「あの日、あのとき、わたしは」・「KATARIBEを世界へ」・「次世代に伝え、広げ、繋げていくために」
以上3つのテーマに分かれ、パネリストの経験から基づく様々な発言がございました。各テーマについて深く考えさせられる貴重な時間となりました。
第3部では「全体総括・語り部宣言」の後、懇親会が行われ、「南三陸てん店まっぴ語り部座談会」が開かれました。



そして翌日もエクスカージョンとして「海に見える命の森」と「歌津地区語り部」等が行われた「南三陸を学び、感じるコース」と、震災遺構「大川小学校」や「門脇小学校」「みやぎ東日本大震災津波伝承館」を巡る「石巻を学び、感じるコース」に分かれ、現地に向かいました。震災時の事をご説明頂きながら、13年の月日が経ちました現状も合わせてご案内いただきました。あの日起きた未曾有の大震災。同じ悲劇を繰り返さないように何を学び、次世代に伝えていくか。参加した皆様にもお考えいただき、第9回となる全国被災地語り部シンポジウムは無事、幕を閉じました。ご参加頂いた皆様、ご協力を頂いた皆様、誠にありがとうございました！

石川復興応援



今回の全国被災地語り部シンポジウムには当館の女将が声かけをし、地元石川で被災しながらも支援活動にご尽力されている歌手の三輪一雄様をはじめ計6名の石川の方をご招待いたしました。

ネット通販「三陸産の人気商品」

新たにふるさと納税の返礼品に登録された2商品をご紹介します！



三陸産 銀鮭切身 約2.2kg

南三陸町で養殖される銀鮭の身は、脂のりが良く、ツヤツヤと色鮮やかなオレンジ色です。餌にこだわった銀鮭は臭みが無く、上品な脂としっかりとした旨味が口の中でジュワッと広がります。自然解凍して焼くだけで美味しく、ムニエルやホイル焼きにも！煮ても焼いても、美味しくお召し上がりいただけます。



南三陸志津川湾は「西の明石、東の志津川」と呼ばれるほどの「たこ」の名産地です。志津川湾はリアス式海岸であり、森が海のすぐそばにあって、いくつもの川が森の栄養分を海に運んでくれます。このような恵まれた環境のおかげで、栄養豊富な海産資源豊かな漁場が形成され、品質の優れた多くの魚介類が育ちます。志津川湾で育ったういやあわびを食べて成長し、しっかりとした歯応えと強い旨みの特徴です。旬の時期に獲れた真たこを、まるごと一杯ボイルし、真空パックでお届けします。



南三陸産 真たこ 1kg



シャークウィンナー メザメ
宮城県気仙沼市で水揚げされたヨシキリザメ・モウカザメと魚肉ソーセージの原料として使用されるスソウダラを混ぜこんで、優しい食感に仕上げた身体づくり補助食品です。



新商品

当館保育園

マリンパルだより



3月 ～ひなまつり～

4月 ～入園式とお花見～



子どもたちの健やかな成長や幸せを願ってひなまつり会を行いました。ひなまつりの曲に合わせて踊ったりみんなでひなあられを食べたよ！



新年度がスタートし新しいお友達が2名加わりました。一緒にお散歩をしてお花見をしました。これからよろしくね！

